

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練に近隣や地域の方に参加・協力を要請してもなかなか参加者がいない状況がある。	地域との交流。	チラシを地域に配布し参加を呼びかけたり、民生委員や人権擁護委員の方に協力を依頼していく。3ヶ月目のミーティングにてカンファレンスし、今後に向けて取り組みの再評価を行う。	6ヶ月
2	40	食材を注文する時には入居者に意見を聞く。また、食事介助はその方に合った目線で一緒に食事を楽しみながら安全に配慮した介助を行う。	入居者主体で物事を行う。	漠然とした提示ではなく具体的に料理本を見て選んで貰う等、意見の言い易い状況を作る。食事介助はその方の目線に立ち、安全に配慮し楽しみを作りながら介助していく。3ヶ月目のミーティングにてカンファレンスし、今後に向けて取り組みの再評価を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。